

豊田工業大学
2025 年度 大学院修士課程〈早期卒業予定者対象特別選抜〉入学者選抜要項

項 目	内 容		
1. 募集人員	先端工学専攻 … 若干名 ・ 機械システム分野 ・ 電子情報分野 ・ 物質工学分野		
2. 出願資格	次の(1)～(5)のすべてを満たす者 (1) 2025 年 9 月 30 日までに本学在学期間が 3.5 年に達する者 (2) 学部 4 年前期にダブル・ディグリー・コースに所属している者 (3) 学部 4 年前期の履修をもって、早期卒業要件(ダブル・ディグリー・コース卒業要件)を満たす見込みの者 (4) 本学大学院進学を第一志望とする者 (5) ダブル・ディグリー制度を利用し、海外の大学院で学修することを強く望んでいる者		
3. 出願期間	2025 年 5 月 19 日(月) ～ 5 月 26 日(月)〈消印有効〉		
4. 選考	(1) 選考方法 面接試験を実施する。 (2) 合否判定 面接試験の結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定する。		
5. 選考内容	【面接試験】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">個人面接</td><td>海外の大学院で学ぶ目的・意思・適性等を確認する。 学問・研究に関する問題意識、勉学意欲および専門分野の基礎知識等を試問する。</td></tr> </table> 面接試験および出願書類を通じて、大学院修士課程で学修するために必要な基礎学力と志望する専門分野の基礎知識、学修・研究への意欲、論理的に考え表現・論述する力などを評価する。特に、修士課程で取り組む研究内容・方法などの考え方や研究遂行能力、ダブルディグリープログラムに参加するための準備、留学目的・意欲などを重視する。	個人面接	海外の大学院で学ぶ目的・意思・適性等を確認する。 学問・研究に関する問題意識、勉学意欲および専門分野の基礎知識等を試問する。
個人面接	海外の大学院で学ぶ目的・意思・適性等を確認する。 学問・研究に関する問題意識、勉学意欲および専門分野の基礎知識等を試問する。		
6. 選考日	2025 年 6 月 21 日(土)		
7. 合格発表日	2025 年 7 月 2 日(水)		
8. 留意事項	(1) 早期卒業予定者対象特別選抜に合格した場合、早期卒業要件の大学院合格以外の項を全て満たしていれば、学部は 9 月卒業になる。 (2) 早期卒業予定者対象特別選抜で不合格になった場合、本学修士課程に「学内推薦」で入学を希望する者は別途、学内推薦審査申請書を提出すること。		

9. 安全保障輸出管理について	本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理規程を定め、貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、共同研究、研究者・留学生・学生の受け入れ等に関する確認を行っている。これにより、本学大学院の提供する教育・研究内容は、安全保障輸出管理の規制対象となる場合がある。規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究が受けられない場合や、変更を求められることがある。 ※安全保障輸出管理の詳細については、経済産業省の安全保障貿易管理のウェブサイトを参照すること。 《経済産業省ウェブサイト》 https://www.meti.go.jp/policy/ampo/
------------------------	--